

学校教育目標

自分らしさが輝く子

子どもが将来、「自分らしさが輝く人生」を送るために、子ども一人一人が持っている能力を十分に引き出し、自分の可能性を広げていく子。自分の「今」を自覚し、よりよく伸びようとする姿。

育てたい児童像

- 自らの考えを持ち、自己の能力を伸ばす子
- 積極的にだれとでもかかわり、仲良くする子
- 人のため、所属集団のために行動できる子



◇西っ子のよさ

- ・人なつっこくて、親しみやすい子が多い。
- ・外で元気よく遊ぶ子が多い。
- ・素直で、めあてがはっきりしていると一生懸命に取り組む。指導を素直に聞き入れる。
- ・やさしい気持ちがあり、温かさがある。
- ・協力的で友達同士支え合う姿が見られる。
- ・「きく」ことができる子が多い。

◇西っ子の成長してほしいところ

- ・今、何をするときか、判断して行動する力
- ・子どもから子どもへの積極的なかかわり
- ・子ども同士で伝え合うこと
- ・自分からのあいさつ、感謝の言葉
- ・苦手なことにも逃げないで挑戦する

学校経営方針

生きる力をはぐくむ教師力 ～情熱・指導力・人間的魅力～

重点目標

よくきき 考え 伝え合う子 ～目できく 耳できく 心できく～

「相手を尊重して素直にきく」「内容を考えながらきく」「わからないことをきく(尋ねる)」

よくわかり楽しい授業の実践

- ①教職員の指導力向上
 - ・「きく力」「話す力」「子どもを見取る(見届ける)力」
 - ・組織で深める研修の推進
 - ・研修の重点化
 - ・子どもからの教師への評価
- ②基本的学習習慣・態度の指導の徹底
 - ・きく力、話す力の育成
 - ・家庭学習の習慣化
- ③個に応じたきめ細かな指導
- ④指導に生きる評価

安心・安全で楽しい学校づくり

- ①子どもの共感的理解と実態把握
- ②一人一人の子どもの活躍の場づくり
- ③安全指導の充実と安全点検の徹底
- ④異学年、特別支援学級との積極的な交流と特別支援教育の推進
- ⑤美しいもの、すばらしいものに感動する心育て

開かれた信頼される学校づくり

- ①学校力・教育力の向上 → 教師力の向上
- ②保護者・地域・学校の「協働」態勢づくり
 - ・躡りたいことの焦点化
 - ・受信機能、発信機能の向上
- ③地域に広げる学びの場
 - ・「大井川」の人、もの、ことのよさを実感できる活動の場の工夫

欠席0をめざす

子どもはかけがえのない存在…鍛える・成長させる